

くまさんのおくりもの だい第2 わ話

りんごの
バターケーキの
おくりもの

ぜんべん
[前編]



かし こうぼう
菓子工房 うちこし



くまさんのおくりもの 第2話

りんごのバターケーキのおくりもの ぜんぺん [前編]

かしこうぼう
菓子工房 うちこし

あきのおとずれとともに、まちからにし西へとつづいちょうなみきは、
みどりからきみどりきいろか
緑から黄緑、黄色へと変わりはじめています。

そのいちょうなみきをずっとにしい
ひとときわこみどりもり
濃い緑の森があります。

そのもりのおくからかぜあまかお
その森のおくから風によって、甘い香りがながれてきました。

もりでは、ことしまか
森では、今年も真っ赤なりんごがたくさん実りました。

りんごのきせつ
りんごの季節になると、けききや
いつもつくる、だいす
大好きなりんごのバターケーキがあります。

くまさんはこのけき
くまさんはこのケーキをつくるたびに、

はじめてた
はじめて食べたときのことを思い出します。

くまさんが、りんごのばたけき
くまさんが、りんごのバターケーキとはじめて出会ったのは、
けきや
ケーキ屋さんをひらく、ずっと、ず〜っとまえ
前のお話です。

あつい夏^{なつ}が 終わ^おって、すずやかな 秋^{あき}の風^{かぜ}が
森^{もり}の中^{なか}を ふきぬけるようになった、
ある さわやかな 日曜日^{にちようび}の お昼前^{ひるまえ}。
くまさんは、少し^{すこ} ネム^ねネム^む顔^むで、
クッキー^{くつき}を つくっています。

毎週^{まいしゅう}日曜日^{にちようび}の おやつ^{じかん}の時間^{じかん}は、
森^{もり}の みんなと いっしょに 食^たべる、
「くまさんのクッキー^{くつき}の日^ひ」に
なっています。

大好物^{だいこうぶつ}の クッキー^{くつき}を、
つくっているはずの くまさんですが、
でも、なんだか・・・さいきん、
あまり 楽^{たの}しそうでは ありません。

とくに、今日の^{きょう} くまさんときたら、
「もうちょっと寝^ねたいのにな～
クッキー^{くっき}なんか 作りたくないよ！」
と、あくびをしながら、クッキー^{くっき}をつくっています。



くまさんは、食^たべたいときに、食^たべたいものをつくって、食^たべることが^{だいす}大好きなのです。

おやつじかんの時間じかんに なったので、森もりの動物どうぶつたちが、
くまさんの家いえに やってきました。

「くまさん、こんにちは～」

あれ？ どうしたことでしょう、
今日きょうは、いつも 一番いちばんのりをする
お友だちともの うさぎさんと リスりすくんが きていません。
「うさぎさんりすも リスりすくんも、用事ようじがあるって いったよ」
と、パンダぱんださんが いいました。

今日きょうも 楽しく、みんなたので ワイワイと、
おやつじかんの時間じかんが おわりました。
でも、カゴかごの中なかには、
まだクッキーくつきが のこっています。

「おかしいな～、この前^{まえ}までは、すぐに なくなっていたのに、
さいきん… 少し^{すこ}のこっているな～」



「まあ いいや、あとで 食^たべよ～」
と、くまさんは クッキーカゴ^{くっき かご}を、たなに なおしました。